

三
一
九

前章ニ記付テモニヤテテ原稿紙上ノシルスル如キ
右ハセシナスイシニモ開港ハ大會ノ場所ニ好ヒシテ、中
大會ノ会場ニ替ヘ申シテセリシタリニ指摘論載リ。事中
掛書重要ト開港ノ數セテ原シベ事一概釋ヘテハ好日ノ瀕升、
或當半ヤリテ來シニタ仕入セリ。或ハ未だ營業其期終日ノ割入書
無義効黨ハ未且早々確々其第一回開立入會モ當日ハノ瀕升。

式 場

西原未源ハ無義効黨掛書開港ノ件成ニ關セ急務モ斯モリ。

無義効黨掛書開港ニ機ニ西原未源ノ意見

無義効黨 西原 未源 一 意見

大正十四年十一月廿五日

「四一〇」

大正十四年十一月廿五日

大正十四年十一月廿五日

ハ大會ノ現場未ド達ハ決シテ理想的ニ人物ヲ選定スル事が困難
ニアリマスカラ少クトモ候補者ノ豫選ニ就テハ豫メ委員會等デ
下話ヲシテ置ク必要ガアリマス。私共ハ極力豫選說ヲ主張スル
モノニアリマスガ評議會一派ノ人達ハ之ヲ以テ「四半半式」ト
稱シ容易ニ同意シテクレマセンカラ誠ニ困ツタモノデス。又常
任委員ノ問題ニ付キマシテモ評議會等デハ澤山ノ専門部長ヲ置
ク様ニ主張シテ居マスガコンナ事モ第一經費ト云フ問題ヲ考慮
セナケレバ大ラソ問題ニアツテ先決問題トシテ黨員ノ數ガ定ツ
タ上デナケレバ役員ノ數ナドハ決定出來ナイノニアロウト思ヒ
マス。先づ私達ノ見込テハ約十三萬人ノ組織勞働者中其半數ガ
政黨ニ加盟スルモノト見テザツト六萬人ノ勢力ニアリマスガ各
自一ヶ年ニ拾錢宛ノ黨費ヲ納メルトシテ一ヶ年僅カニ一萬二千
圓之ヲ中央費、地方費ニ兩分スルトキハ各六拾圓餘リノ所得デ
アツテ一ヶ月僅カニ五百圓内外ノモノニ過ギナイ狀態ニアリマ